

2026年(令和8年)5月1日  
発行：長野市議会  
編集：広報広聴委員会

# ながの 市議会 だより

City Council Newsletter

令和8年  
3月定例会

No.134

## 目次 Contents

- 02～04 ■ 審議された議案等
- 05～13 ■ 市政に関する質問の要旨
- 14・15 ■ 常任・特別委員会のうごき
- 裏表紙 ■ 長野市子ども議会を開催

「夜桜のトンネル」

撮影／近藤創太（長野県立大学 令和8年卒業生）  
場所／南向塚古墳（長野市高田）

\* 紙面の編集当時在学中だった大学生から、写真の提供をしていただいたものです。

# 市議会定例会

会期  
2月25日  
3月23日

# 令和8年度予算を可決

一般会計予算総額は1,952億2,000万円に

3月市議会定例会が2月25日から3月23日までの二十七日間の会期で開かれ、令和8年度一般会計と各特別会計、各企業会計の予算案、令和7年度一般会計補正予算案などの議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました（4頁参照）。ここでは一般会計予算の概要について紹介します。

## 一般会計予算の概要

令和8年度一般会計予算は一千九百五十二億二千円で、前年度比二十一億円の増額となりました。は過去最大規模となりました。

令和8年度予算は、「市民が安心して暮らせる環境の充実」、「魅力あるまちづくりの推進」の二つをテーマに掲げ、特に「こども若者・子育て」、「観光・まちづくり」、「地域・交通」という三つの分野に重点を置き、「未来に向けて選ばれるまち」をめざし施策を推進します。

## 主な事業

### ◆「こども若者・子育て」分野

●保育料軽減（第二子以降無償化）  
国の無償化の対象とならない3歳未満児の保育料について、市独自の軽減をさらに拡充し、第二子以降の

無償化を実施します。

（三億一、六二八万二千円）

### ●学校給食費負担軽減

子育て世帯を経済的に支援するため、市立小学校では学校給食費を無償化し、市立中学校では学校給食食料費の物価上昇分を支援し、保護者負担の軽減を図ります。

（二億九、二四〇万三千円）

### ●子どもの権利推進

子どもの権利を保障する取り組みを推進するため、子どもの権利侵害に関する相談対応等を行う子どもオリーブパワースタッフの設置、子どもの権利についての周知・啓発、子どもの意見表明の機会の確保等を行います。

（三、四五五万二千円）

### ●胎児心エコー検査費用助成及びRSウイルスワクチン接種

先天性心疾患を早期に発見するための胎児心エコー検査費用の一部助



令和8年度から始まる胎児心エコー検査の費用助成

成に加え、乳幼児のRSウイルス感染を予防するためのワクチン接種を実施します。

（五、八五五万七千円）

### ◆「観光・まちづくり」分野

#### ●善光寺御開帳関連

令和9年に開催の善光寺御開帳に向け、効果的なプロモーションや魅力的な観光コンテンツの開発、受け入れ環境の整備のほか、善光寺表参道の歩行者優先道路化に向けた社会実験など御開帳開催後も見据えた「にぎわい・誘客」につながる事業を実施します。

（二億七、七二六万七千円）

#### ●インバウンド推進・受け入れ環境整備

海外からの個人旅行者に向けた情報発信や受け入れ環境整備を行い、本市への集客を図るとともに、戸隠エリアにおける外国人旅行者の増加に対応するため、バス等の交通手段の充実、観光案内看板の多言語化、観光トイレの改修などを実施します。

（二億七、二〇二万九千円）

### ◆「地域・交通」分野

#### ●市バス等運行（定時定路線）

民間バス事業者が運行していた定時定路線のバス路線の廃止に伴い、新たに市営バスとして鬼無里線、新町大原橋線、高府線の三路線を運行します。

（二億七、五四四万四千円）

●中山間地域A1オンデマンド交通システム導入  
信州新町地区等で運行している中山間地域A1オンデマンド交通システムを、令和8年4月から七二会・小田切・信里・信更地区に拡大します。また、令和9年度からの芋井・浅川地区への導入に向けた準備を進めます。

（六、三三三万九千円）

●地域いきいき運営交付金  
住民自治協議会による住民主体の持続可能なまちづくりを支援するため、交付金を増額します。

（四億三、七三万七千円）

●民生委員・児童委員活動交付金  
民生委員・児童委員、主任児童委員の担い手を確保し、市内全地区（区域）で安定的に活動ができるよう、交付金を増額します。

（二億三、四三六万二千円）

◆「健康・福祉」分野  
●精神障害者入院医療費の福祉医療

（二億三、四三六万二千円）

◆「健康・福祉」分野  
●精神障害者入院医療費の福祉医療

（二億三、四三六万二千円）

◆「健康・福祉」分野  
●精神障害者入院医療費の福祉医療

（二億三、四三六万二千円）

◆「健康・福祉」分野  
●精神障害者入院医療費の福祉医療

（二億三、四三六万二千円）

◆「健康・福祉」分野  
●精神障害者入院医療費の福祉医療

# ひとコマ

委員会での議案審査の様子を、委員のやり取りや話し合いのポイントなどを交えて、分かりやすくお伝えします。



総務、建設企業委員会の様子はこちらから→

## 福祉環境委員会

可決

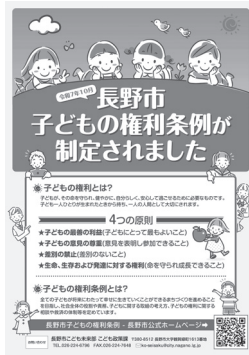
### 議案第1号 令和8年度長野市一般会計予算 【子どもの権利推進事業】

令和7年10月に施行された長野市子どもの権利条例に基づき、子どもオンブズパーソンの設置や、子どもの権利についての周知・啓発、子どもの意見表明の機会の確保等を行うものです。

審査の中で、こんな質問をしました

**Q** 子どもオンブズパーソンについて、条例では、条例の公布から1年を超えない範囲内において設置するとしているが、できる限り早く設置してほしい。具体的な設置時期をお聞きしたい。

**A** 相談への対応に必要な研修、関係機関への周知や広報、相談室の整備など、所要の準備期間を経た上で、新年度のできる限り早い時期に設置できるように、引き続き取り組んでいきます。



令和7年10月に施行された長野市子どもの権利条例

## 経済文教委員会

可決

### 議案第45号 芋井飯綱辺地総合整備計画の変更について

整備計画のうち、旧飯綱高原スキー場跡地に整備する天然芝グラウンドの実施設計を進めたところ、追加の対応工事が必要であることが判明したことから、事業費について本計画を変更するものです。

審査の中で、こんな質問をしました

**Q** 追加工事が必要となった理由は。また、地元住民の生活環境の改善につながるのか。

**A** 測量や地質調査の結果を受けた実施設計により、ピッチ、アップフィールドの安全性を確保するため法面のセットバックや、雨水排水設備等が必要となった。また、地元住民や環境省、Jクラブ等との交渉により追加となった工事もある。計画には飯綱東山麓線交差点改良工事をはじめ、大座法師池周辺の観光施設の整備も含まれており、地元住民の皆様の期待にも応えていきたい。



天然芝グラウンドで、サッカーチーム等の合宿に活用されることも期待されている

#### 費給付

精神障害者（1・2級）の入院医療費を新たに給付対象として拡大し、負担軽減を図ります（令和8年8月診療分から）。

フレイル予防・認知症施策  
（八、八〇〇万円）

高齢者の健康保持のため、フレイル予防や認知症施策を充実します。

新たに長野市モデル（仮称）「元氣UPプログラム」を展開し、認知機能の低下に早め気づき取り組むことにより、身体フレイル予防とともに認知機能の維持を図ります。

（一、八二六万四千円）

#### ◆「安全・安心」分野

##### ●住宅耐震改修促進

旧耐震基準で建てられた戸建て住宅で、耐震性能の低い住宅の所有者が行う耐震改修工事に要する費用を支援するほか、耐震性が低く、利用が難しい空き家等を建て替えて居住する方に、除却費用の一部を新たに支援します。（二億八、六七三万円）

##### ●熊対策の強化

熊による人身被害の発生や市街地への出没等により、市民の危機意識が高まっていることから、地域の安全を守るため、県などと連携を図り、熊出没対策を強化します。

（二、〇四二万八千円）

#### ◆「経済」分野

●物価高騰対策緊急事業者支援パッケージ  
エネルギー・食料品価格等の物価高騰などの影響を受けている市内中小企業・小規模事業者に対し、国の重点支援地方交付金を活用して、設備の導入や改修、職場環境整備等の取り組みを総合的に支援し、賃上げにつなげます。

##### ◆「スポーツ」分野

##### ●飯綱高原スポーツ拠点整備

既存の飯綱高原南グラウンドに加え、旧飯綱高原スキー場駐車場敷地を活用したスポーツ拠点を整備し、プロスポーツチームや社会人・学生等の大会や合宿を誘致するとともに、恒常的に不足する夜間照明を備えた施設を整備するなど、市民スポーツの拠点としても活用します。

（八億九、五三六万五千円）

##### ◆「農業」分野

##### ●農業プラットフォーム構築

農地や担い手等の農業情報を一元的に整理、連携し、現在の農地状況や所有者・耕作者の情報、将来の農地利用の見通しを見える化することで、農地の有効活用や担い手確保を進め、持続可能な地域農業の実現をめざします。

（一、九八〇万円）



## 市政に関する 質問の要旨

3月定例会本会議では30人の議員が質問に立ち、市当局と活発な論議を展開しました。その中から主な質問の要旨を紹介します。なお、この文章は、基本的に質問議員自ら作成しています。

**代表質問**  
とは？

5人以上の議員が所属する会派の代表者が、市が行う事務の執行の状況などについて質問することをいいます。  
長野市議会では、3月定例会と12月定例会に代表質問を行います。

**個人質問**  
とは？

議員個人が、市政全般に関わる様々なテーマについて、市の方針や市長の考え方などを問いただすことをいいます。

◆長野市議会ホームページで、各議員の質問の録画映像を見ることができます。議員名の下にある二次元コードからアクセスしてください。



### 代表質問



新友会  
松田 光平

光平



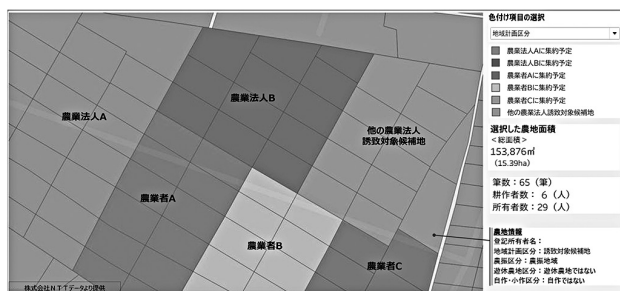
**問** 荻原市政二期目が本格スタート。新年度予算案に込めた市長の思いは

**答** 長野市は多くの強みをもつ魅力的な都市。選ばれるまちとなるため、戦略的な投資を積極的に行い、市内企業の稼ぐ力を強化することで自主財源を確保する。その財源を市民の子育て支援や教育施策、高齢者施策、福祉など様々な施策に充て、まちの活力を高め、全ての市民が輝く、明るく未来ある長野市にしていく。

**問** 厳しい財政運営が見込まれる中、今後の健全財政維持と自主財源確保にどのように取り組むのか

**答** 事業の徹底的な効果検証、優先度の精査を進め、必要性、緊急性が低い事業は、廃止、縮減や類似事業との統合を進める。自主財源確保は、産業団地開発、中小企業の設備投資や店舗改修の促進、中心市街地活性化、観光振興等への積極的な投資で、安定的な税収の確保を図る。

**問** 農業プラットフォーム構築事業が計上された。事業の概要は



農業プラットフォーム構築事業システム運用状況のイメージ

**答** 担い手不足や高齢化、農地の効率的な活用などの課題に対応し、企業誘致に限らず、担い手対策、農地集約など、農業施策全体を支える共通基盤を構築するもの。

**問** 国の施策だけでは少子化に歯止めをかけられない。市は独自施策を展開するなど国に先行して取り組んできたが、さらなる支援が必要では

**答** 教育・保育の質の向上、保育人材の確保等に取り組んでいる。また、子育て世帯の経済的負担軽減のため、子どもの医療費窓口負担の無料化、多子世帯保育料軽減の拡充を実施した。新年度から第二子以降の保育料無償化、市立小学校の給食費無償化など、支援の一層の強化をめざす。

※1 農業プラットフォーム…農地や担い手等の農業情報を一元的に整理、連携し、現在の農地状況や所有者・耕作者などの情報を既存の地図情報に落とし込み、農業を見える化することにより、将来の農地利用の見通しをつけ、担い手対策、農地集約など農業施策全体を支える基盤のこと。

※2 ケアラー…高齢、障害、病気などにより心身に不調がある家族や身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活の世話などを行う人のこと。

代表質問



公明党  
堀内 伸悟



**問** 財政健全化戦略について、現時点では健全性は維持されているものの、改善の余地があると認識している。市長の考えは

**答** 事業の見直しや業務の効率化を進めるとともに、予算を効率的に投入することが重要。大変難しい課題だが、先頭に立ちチャレンジしたい。

**問** 参加型ポイント制度を提案する。予防医療を軸に、市民の行動変容と市民参加を同時に後押しする参加型ポイント制度について、本市でも積極的に検討すべきと考えるが

**答** 大変共感できる部分も大きく、様々な効果への可能性を感じている。他自治体の事例等も参考に検討する。

**問** 地域通貨は地域のつながりを再生し、市民参加を促し、地域の未来をつくる総合政策の一つ。地域通貨を導入し、地域経済循環の仕組みを検討する考えはあるか

**答** デジタル地域通貨の導入は様々な活用方法が考えられる。参加型ポイント制度と一体的に検討したい。

**問** サウンディング調査の成果を施設整備にとどめず、松代全体の持続可能な地域経営モデルやブランド力強化へと発展させていく考えは

**答** 松代地区は本市を代表する歴史文化エリア。真田宝物館を松代地区の文化観光拠点と位置付け、機能強化を図るとともに、地区内の回遊性の高まりや誘客につなげる。

**問** <sup>※2</sup>ケアラーが相談したいと思ったときに、適切な相談先につながることをケアラー支援の第一歩。多様なケアラーが一人で抱え込まない体制を整えていくことが重要と考えるが

**答** 安心して窓口相談してもらえよう、体制の整備や周知についても関係機関と連携して取り組む。

**問** 昨年12月から休日緊急医療オンライン診療が試験導入された。救急外来の混雑緩和や保護者の不安軽減につながる取り組みとして期待される。今後の本格導入に向けてどのように検討していくのか

**答** 詳細な受診状況や利用者アンケートの内容を分析、検証した上で、医師会等の関係機関から課題や改善点等の意見を聴き、検討する。

個人質問



共産党  
佐藤 高志



**問** 情報公開制度を用いて請求し、その対応に納得のいかない場合は不服審査請求を行うことが可能だが、市ホームページ上にその説明がない。周知が必要では。また、市民がこの不服審査請求を行うことから4カ月以上連絡がなかったとのこと。条例には遅滞なく審査会へ諮問するとされており、本来あつてはならない事態。原因と再発防止について伺う

**答** 審査請求に関する手続きについて、3月2日にホームページへ追加掲載した。事務の遅延は、文書情報管理課と担当課との間で必要な書類の作成や提出時期の十分な確認、共有ができず、進捗管理が適切に行われていなかったため。本市の情報公開制度への信頼を損なう行為と受け止めている。再発防止のための事務処理適正化対策委員会を開催し、全部署長で原因の共有や対応策の確認を行った。全職員に向けて文書で周知した。情報公開事務を適正に執行するため、研修の中で制度に対する職員の意識を高めるなど、事務管理の徹底を図り、再発防止に努める。

個人質問



次世代長野  
和田 凌弥



**問** 工事及び業務委託の入札成立状況をどのように把握しているのか。入札不調等が起きた場合に、次の発注にどう反映しているのか

**答** 入札結果や工種、工期、応札者数等のデータを契約ごとに記録。不調等の場合は年四回集計し、入札方法や参加資格要件、設計内容の変更等を行い、次の発注に反映している。

**問** 担い手不足が進む中、適正工期の確保や発注時期の平準化について、令和8年度はどの点を徹底するのか

**答** 準備期間や休日、天候を考慮し、適正工期で発注している。ゼロ市債<sup>※4</sup>や債務負担行為、フレックス工期制を活用し、人材や資材の調達が行いやすい取り組みを進めている。

**問** 公共施設長寿命化の優先順位はどのように判断をしているのか

**答** 改修周期に該当する施設を抽出し、劣化度評価や利用実態、将来ニーズ、緊急度、存続優先度等の観点から優先順位付けを行い、庁内会議と財政面の調整を経て決定している。

※3 入札不調…官公庁などの入札で、入札に応じる者がおらず落札者が決まらないこと。一方、入札に応じる者はいたが、条件を満たさず者がおらず落札者が決まらないことを不落という。

※4 ゼロ市債…工事時期の平準化を図るため、新年度に発注する工事等の債務負担行為を前年度中に設定し、閑散期とされる年度当初の工事稼働件数を増加させる手法。債務負担行為を設定する年度には支出がない（ゼロ）ため、「ゼロ市債」と呼ばれる。

個人質問



改革ネット  
鈴木 洋一



**問** 水路における水位監視について、本市は、平成5年度から水門遠隔化と自動化システムを導入している。現在、二十二カ所の水門は経験測での遠隔操作、十一カ所は水位計による自動開閉、その他の多くは現地での手動による開閉。水位の監視能力強化に向けて取り組むべきことは、二十二カ所への水位カメラ設置、AIによる正確な水位把握と手動式水門の遠隔化や自動化の促進では

**答** 水位の監視能力の強化につながる水位カメラ設置は、リアルタイムで水路内の状況が確認できるなどのメリットがあり、AIの活用が図れば、降雨状況に応じた正確な水位予測や操作を行う職員の負担軽減などが期待できる。ながの治水対策研究会では、長野高専が独自に開発した水位計とカメラが一体化した水位監視システムの社会実装に向けて研究を進めており、大多数の手動式水門の遠隔化や自動化の促進は浸水被害の軽減のみならず、農業従事者や市職員の負担軽減にもつながるため、調査・研究を進めていく必要がある。

個人質問



新友会  
西沢 利一



**問** 長野赤十字病院新病院建設について、これまでの経緯と現在の進捗状況、また、本市の今までの支援と今後の支援の方向性を伺う。

**答** 現病院は建築以来四十二年が経過し、平成26年に新病院基本構想を策定し、検討が本格化。平成29年には病院と本市で建て替え検討会議を設置し、令和2年に建設予定地を若里多目的広場とし、令和4年に日赤本社が承認して建設が決定した。令和8年1月6日には新病院基本計画を日赤本社で承認。鉄骨造り八階建ての免震構造で診療科は三十八科、病床数は五百六十五床。令和9年度末に工事に着手し、開院は令和12年度末の見通し。本市の支援は、令和5年に締結した包括基本協定で、建て替えに必要な財政支援、用地の貸し付け、代替駐車場の確保となっている。今後、長野赤十字病院は本市や北信地域において中核をなす病院であり、重要かつ不可欠であることから、県・関係市町村と連携、協力しながら、新病院建設に対する支援を検討していく。

個人質問



無所属  
山崎 裕子



**問** 毎年度当初に小・中学校から教育委員会に提出される施設改修要望書の内容を確認すると、改善されていない事例、改善までに長い時間を要した事例が見受けられる。学校は子どもたちの学び・生活の場であり、災害発生時には地域住民の避難所としての役割を果たす施設であるため、適切な維持管理を行い、安全な施設環境を確保する必要がある。令和8年度の対応の予定は

**答** 学校がつけた優先順位を踏まえ、学校と相談しながら対応している。令和7年度は約八千万円の改修を見込み、令和8年度も同程度を予定している。

個人質問



公明党  
浅川 徹



**問** 長野運動公園と南長野運動公園を、朝市マルシェの場として市民に開放し、交流促進と地域経済活性化を図る取り組みを進められないか

**答** 地域コミュニティとの絆の強化や、様々な世代が気軽に交流できる場の創出のため、大変有効と考える。今後、指定管理者等と連携し、施設の有効活用を図っていく。

**問** ユーチューブ動画などを活用した広報戦略を強化すべきでは

**答** 行政からのお知らせにとどめず、視聴者の関心事項や反応を分析し、最後まで関心をもって見てもらえる構成の追求を図り、より効果的な運用に努めていく。

**問** 堤防強化工事期間中の朝陽地区内の通学路や生活道路の安全確保について、どのように考えているか

**答** グリーンベルトの設置や注意喚起標識の設置等を検討。また、速度抑制や車両進入制限等の交通規制についても警察と協議し、ハード・ソフト両面で安全確保を図っている。

※5 胎児心エコー検査…胎児の先天性心疾患の有無を診断するため、妊婦の腹部に超音波を当て、胎児の心臓を詳細に調べる検査のこと。  
 ※6 ロジックモデル…政策の遂行により、政策課題が解決されるまでの論理的な道筋を、体系的に図示したもの。事業の設計図に例えられる。

個人質問



新友会  
手塚 秀樹



**問** 総合計画は市民にとって何であるか。また、多くの市職員の関与で策定されることを望むか

**答** 共に協力しながらそれぞれの役割を果たしていく新たな公共のあり方を示唆するもの。策定段階から職員が計画に関わる接点を増やし、内容理解を深め、取り組みを進める。

**問** 松代地区の文化施設を活用したまちづくりへの考えは

**答** 文化財が適切に守られ、民間活力を取り入れた持続可能な施設運営を通じて、歴史文化資源を核としてその価値を最大限に生かしたまちづくりを着実に進める。

**問** 新年度予算案では、胎児心エコー検査費用助成が予算化されたが、事業内容と見込まれる効果は

**答** 検査を自費で受診した場合に検査費用を助成する。身近な医療機関で心疾患の早期発見の可能性が高まり、出産前から専門施設と連携でき、出生後、早期に適切な治療につながることで、救命率の向上につながる。

個人質問



新友会  
和田 一成



**問** 特別豪雪地帯の戸隠・鬼無里地区での屋根の雪下ろしや住宅除雪支援員への支援拡充、本市の克雪住宅整備事業補助金の対象拡充はどうか

**答** 令和7年9月から、雪下ろし型克雪住宅整備事業補助金の補助率を二分の一から三分の二に、補助金上限を八万円から二十万円に引き上げた。また、令和8年度からは、支援員報酬を時給二千円から二千七百元に増額する。これまで同補助金の対象を、戸隠・鬼無里地区の非課税世帯の一部としてきたが、その区分をなくし、両地区の全世帯に拡大する。



命綱固定アンカーを使用した鬼無里地区雪かき道場の様子

個人質問



共産党  
滝沢 真一



**問** 性的同意について、刑法改正で、アルコールの影響下など「同意しない意思を表明することが困難な状態」での行為、同意のない行為は明確に犯罪となった。本市の教育現場での取り組みを伺う

**答** 性に関わる教育は、児童・生徒の命と人権を守る上で重要な教育内容と認識している。学習指導要領では、児童・生徒が性に関して正しく理解し、適切に行動を取れることを目的に指導することが示されており、発達段階に応じて、生命の安全教育の取り組みが推進できるよう、指導手引等を周知し、各校の実情に応じて取り組んでいる。

**問** 文部科学省が全国で進める生命の安全教育は、教材を見直し新たに性的同意を明記する。しかし、この教材を活用している学校は全学校数の一四・八%にとどまっている。本市ではこの教材を活用しているのか

**答** 令和7年度の実施状況は、県では小・中学校で一六・六%、高校では八・三%と承知している。

個人質問



次世代長野  
内藤 武道



**問** 本市の行政評価の運用について、現在の課題は

**答** 行政が行う事業の中には成果を数値で適切に表すことが難しいものも少なくない。評価が形式的な作業にとどまり、評価の事務作業が職員の負担になっていること等が課題。

**問** ロジックモデルという考え方について、市の認識は

**答** 限られた財源や人的資源を有効に活用し、政策の効果を最大限に引き出すことを可能とし、行政経営の質を高めるメリットと価値があると認識している。市民とともにまちづくりを進めるための有効な手法の一つであると考えている。

**問** 今後の市の計画において、ロジックモデルを活かす考えは

**答** 本市の過去の例では、要素を漏れなく論理的に整理することの難しさも実感した。あくまで手段で、その有効性や実務上の課題を認識した上で、関係部局とも連携を図りながら、活用を含めて検討していく。



個人質問



公明党  
藤澤 紀子



**問** オリンピック競技施設は長野市のイメージの中核的存在。エムウエープの通年利用や大会誘致、競技環境の整備、体験型メニューや施設周遊などの仕掛けで有効活用を。施設を観光やスポーツ振興にどう生かしていくのか、市の考えは

**答** 本市を象徴する重要な観光資源旅の目的地となる魅力の発信に努め、関係団体と活用方法を検討していく。  
**答** 策定中の基本戦略に基づき、大規模施設の活用を含め、新たな大会の開催も協議し実現に向け検討する。

**問** 令和5年12月定例会で質問した三才南郷連絡道路の建設計画について、交通量調査や県との協議の進捗状況、また、今後どのように進めていくのか、市の見解は

**答** 三才交差点や田子川沿いの市道で調査を実施。県とは本年1月に協議し、市の考えを説明した。今後は、現状の検証と整備時の交通量変化シミュレーションを行う。早期に整備方針を示せるよう、県や関係機関との協議をスピード感をもって進める。

個人質問



新友会  
本木 晋

晋



**問** 市外へ転出した若年層に対し、U-Jターン就職を促すため、接点を継続的に維持する仕組みは

**答** 首都圏在住の学生や移住希望者等と「ナガノのシゴト博」を開催しているが、単発で終わっているため、このつながりを次に生かしたい。

**問** 横断歩道に全天候対応型貼付式路面標示材、歩道橋に新たな融雪設備が県内初導入。最新技術の導入事例を踏まえ、安全対策を推進すべき

**答** 先進的な安全対策や新技術の調査・研究を進め、導入を検討する。



県内で初めて若里地区に導入された、降雨・夜間に優れた反射効果を発揮する路面標示材（右写真）と新たな融雪設備

個人質問



改革ネット  
原 よしひろ



**問** 戸籍等の不正取得による実被害防止の観点から、事前登録制による本人通知制度の検討を求めるが

**答** 事前登録制も含めて検討する。

**問** 広島市ではハローワークとの共催でバスドライバーフェアを開催した。長野市からも事業者に声をかけるとともに、ハローワークにイベント開催の協力を依頼してはどうか

**答** ハローワークからも運転手確保に向けた協力の申し出があるので、様々な機関と連携しながら事業者とともに取り組みを継続し、持続可能な公共交通につなげていく。

**問** 子どもを性被害から守る対策は、部局ごと施設ごとで講じているが、関係部局が集まり情報共有することで、より有効な取り組みを上げられると考える。今後どう取り組むか

**答** 関係部局で取り組み状況を共有し、保護者や子どもが安心して施設等を利用できるよう、子どもへの性暴力防止に関する周知・啓発や情報発信にしっかりと取り組んでいく。

個人質問



新友会  
宮崎 治夫



**問** 令和8年度予算編成で特に力を入れた取り組みは何か

**答** 国の無償化の対象とならない3歳未満児について、第二子以降の保育料の無償化を実施し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。公共交通については民間事業者と連携し、新たな運行形態の構築に向けた研究を進め、将来にわたり持続可能な公共交通の確保に向けた計画を策定する。インバウンド百万人誘致をめざし、プロモーション強化や受け入れ環境整備を行うほか、産業団地開発、スポーツ合宿の誘致など、強くしなやかな地域経済の構築に向けた取り組みを進めていく。防災・減災対策を推進するとともに、市民の安全・安心対策に取り組み、将来にわたり選ばれるまちづくりを推進していく。

**問** めのう山山頂への展望レストラン等、新しい戦略の構想は

**答** 提案の趣旨を重く受け止め、戸隠観光全体の活性化だけでなく、民間活力の導入可能性など、多角的な視点から検討を進めていきたい。

個人質問



新友会  
青木 敏明



**問** 令和元年東日本台風災害以降、豊野地区では住宅跡地が資材置き場等として利用され、騒音や安全面への懸念から地域住民との間で摩擦が生じている。住宅地における資材置き場等の利用については明確な規制がなく、既存の法令の枠組みでは十分に対応できないケースもある。被災地の再生は建物の再建だけでなく、安心して暮らせる環境を守る視点が重要。住宅地の良好な環境維持のため、資材置き場等の利用について、一定程度コントローリングする規制ルールを検討する考えは

**答** 建屋のない開放型事業所では、機械設備がない、また、建設作業にあたらなため、長野市公害防止条例等の現行法令の規制行為に該当しない場合が多い。全ての資材置き場が著しい騒音や振動により生活環境を害するとは言えず、住民合意を義務付けるなど、一律に規制することは慎重に検討すべきと考える。しかし、良好な生活環境の確保への思いをしつかり受け止め、真摯な指導により生活環境の保全に努める。

個人質問



無所属  
山崎 昭夫



**問** 本市は冬季オリンピック開催都市で、市長はオリンピックだ。ミラノ・コルティナ大会が終わった今こそ、長野市の強みを生かし、アトラクタやシドニーなど過去の開催都市と連携して、次の世代を担う子どもたちに希望を与えられるような交流を提案するが

**答** 長年培ってきた姉妹都市、友好都市との交流の実績を生かし、子どもたちに夢と希望を届ける取り組みを着実に進めていく。

**答** 私はスキー選手として、オリンピックがもつ世界を一つにする力を肌で感じてきた。世界オリンピック都市連合の枠組みの中で連携し、子どもたちの夢を育てる取り組みや国際交流を実施するとともに、インバウンド誘客につながる意見交換などを検討していきたい。

**問** 令和8年度以降の給食費の無償化について、市の考えは

**答** 新たに交付される(仮称)給食費負担軽減交付金を活用しながら、令和8年度以降も継続していく。

個人質問



新友会  
山岸 晃



**問** 本市農業の高齢化と後継者不足をどう分析しているか。重点施策とJAとの役割分担をどう整理するか

**答** 個人の農業者の減少は避けて通れない。今後は法人などが受け皿となって地域農業を支えていく傾向が主流と分析。市とJAの連携を強化し、持続的な発展を支えていく。

**問** 多子世帯や乳幼児家庭が子どもを見守りながら、各種申請を市役所内の同一空間で進められるよう、窓口環境の工夫を検討してはどうか

**答** 多くの方がお越しになる総合窓口のフロア内で、子どもを見守りながら手続きができる環境をどのように整備できるか検討する。オンライン申請も、ぜひ利用してもらいたい。

**問** 市内の祭りや神楽を映像や音声を含めて体系的に記録し、将来に向けてデータベース化を図ってはどうか

**答** データベース化は、次世代へ継承していく上で有効な手段と考える。データの効率的な整理、保存方法も含めて研究していきたい。

個人質問



新友会  
箱山 正一



**問** 本市が冬季オリンピックの候補地として再び立候補してもおかしくないと感じているが、冬季オリンピックで二個の金メダルをもつ荻原市長に伺う

**答** 二〇三〇年はフランスのアルプス地域、二〇三四年はアメリカのソルトレイクシティに決定し、二〇三八年の開催地決定に関しては、国際オリンピック委員会(IOC)がスイスと優先対話を行うことが決定しており、スイス開催の可能性が極めて高い状況。一方、日本オリンピック委員会(JOC)の橋本聖子会長は、2月22日にミラノのメディアセンターで記者会見し、「国内のオリンピック委員会が自国開催をめざすのは当然。前向きに機運醸成につながればいい」との発言をしている。本市としては、JOCパートナー都市として、また、オリンピック開催都市として、オリンピックムーブメントの推進に引き続き取り組みながら、今後、IOCやJOC、そして現在、招致活動を停止している札幌市などの動きを注視していきたい。

※7 わかさばBase…施設や里親家庭等での生活を経験した若者の孤立を防ぎ、必要な支援に適切につなぐため、長野県社会福祉協議会が開設した自立支援拠点。親を頼れない若者たちの、住まい、仕事、お金等の困りごとを受け止め、安心できる居場所をつくり、関係機関と連携して若者たちの自立を支援する。

※8 スマートシュリンク…賢く縮むことを意味し、自治体が人口減少を前提に予算や公共サービスのあり方を見直して、住民の生活の質を維持しつつインフラや公共サービスを縮小し、持続可能性を高めていく考え方のこと。

用語解説

個人質問



共産党  
黒沢 清一



**問** 信州新町産業廃棄物処理施設跡地で基準値を超えた鉛が検出された。廃棄物に原因があることは否定できない。残置物の搬出状況は

**答** 当初は昨年末で全量撤去の計画だったが、進捗に伴い廃棄物の全量が増えたと報告を受けたため、終了予定日を5月31日に変更した。

**問** 子どもたちへ子どもの権利条例を普及、周知するためのポスター・パンフレットなどの作成の計画は。また、市長の附属機関として公正中立な立場で子どもの相談・救済を行う第三者機関である子どもオンブズパーソンの設置に向けた進捗状況は

**答** 子どもの権利や条例について説明するリーフレットの作成を進めている。子どもたちが理解しやすいよう内容や表現、ビジュアル面も工夫する。子どもオンブズパーソンの組織は公平性や独立性が担保されるよう、行政組織の相談窓口とは別に設ける。もんぜんぶら座内に（仮称）子どもの権利相談室を設置することとし、部屋の準備等を進めている。

個人質問



新友会  
西脇かおる



**問** 健康ポイントやプレミアム付き商品券、子育て世帯給付金などを、マイナンバーカードと連携したアプリとして導入してはどうか

**答** 自治体ポイント事業の投入や市民生活を支援する緊急対策給付金支給が可能となり、市民サービスの拡大が図られるため、アプリ導入に向けた検討を加速するよう、庁内関係部署に指示した。ポイント事業は健康増進活動やボランティア活動、エコ活動等への展開も可能で、行政施策と幅広く連携できる可能性がある。単にポイントアプリの導入だけでなく、行政ならではのポイント事業を通じて市政への住民参加促進、災害時の避難所運営管理にもアプリの活用が見込める。導入に向けた検討を進め、本市施策の充実を図り、市民満足度や幸福度の向上に取り組む。

**問** （仮称）朝陽総合市民センター建設の実施時期は

**答** 庁内関係部局との調整協議を加速し、公共施設個別設計画期間後期の早い時期に示せるよう努める。

個人質問



公明党  
松井 英雄



**問** 茶臼山動物園に、オーストラリアから新たなウォンバットを招致すべきと考えるが

**答** 現在、オーストラリアの動物園と交渉を進めている。国や関係機関へ協力要請を行い、一日も早くお披露目できるよう進めていく。

**問** 困難を抱える若者への支援を市の重要な若者政策の一つとして制度的、財政的に支えるべき。県設置の「わかさばBase」と連携しつつ、本市として支援の拠点を整備しては

**答** 関係機関と連携した支援の取り組みを進めながら、若者の居場所についての調査でニーズ等を把握し、その中で検討する。

**問** 賢く縮むというスマートシュリンクについて、市長の所見は

**答** 公共施設マネジメント、都市・生活機能の集積などスマートシュリンクの考え方につながる。社会構造を時代に合わせて変えていくきっかけとして人口減少を前向きに捉え、持続可能なまちづくりを進めていく。

個人質問



次世代長野  
木村けいた



**問** 小・中学校におけるオンライン活用への支援を一層充実させていくことについて、市の考えは

**答** 一人一台端末を活用した、より効果的な授業実施を支援するため、教師側で児童・生徒の端末を管理、制御できるシステムの導入を進める。

**問** スポーツイベントなどでトイレトレーラーを設置し、展示だけではなく実際に市民に利用してもらい、防災についての考えをもってもらえるようにしてはどうか

**答** スポーツイベントや防災訓練など多くの人が集う機会に、実際に利用してもらえよう検討を進める。

**問** B-1地区の再開発によって長野市や長野市民が受ける恩恵は

**答** にぎわいのある町ながが形成されることにより、訪問者の増加等による企業収益の増加に伴う法人市民税の増収、雇用の創出や所得の向上に伴う個人住民税の増収、また、地価の上昇に伴う固定資産税、都市計画税のさらなる増収が考えられる。

個人質問



新友会  
桜井 篤

篤



**問** 国内からジャイアントパンダがいなくなったら今、茶臼山動物園の看板動物のレッサーパンダを、集客の柱として戦略的に活用してはどうか

**答** SNSへの投稿は、飼育の舞台裏や飼育員の専門知識を織り交ぜた付加価値の高いコンテンツへ転換する。雪の中で活動するレッサーパンダを積極的に投稿することや、マスコットキャラクターの茶太郎をメインとした商品開発やグッズ販売を強化することでブランディングの向上を図り、冬場の入園者増につなげていく。



レッサーパンダのキントキ君

個人質問



新友会  
加藤 英夫

英夫



**問** 構築を進めている農業プラットフォームは、具体的にどのような仕組みで構築、活用されていくのか

**答** 個別に収集、管理されていた農地・農業に関する情報をクラウドサーバーへ集約し、農地の地番や面積所有者や耕作者などのデータを既存の地図情報に落とし込み、視覚化する仕組みとし、見える化するもの。将来の農地利用に見通しをつけ、計画的な集約や活用につなげていく。

**問** 気候変動に適應した農業への転換について、本市の農業施策の中にどのように位置付けていくのか

**答** 県などと連携し、高温に適應した品種への転換など、みどりの食料システム戦略に位置付けられた温暖化対策を推進し、転換に取り組む。

**問** 地域防災を担う人材を計画的に育成、配置する制度を構築することが重要であると考えますが

**答** 土砂災害対応防災訓練等の事例を参考としながら、地域特性にも配慮した人材育成の取り組みを進める。

個人質問



無所属  
倉野 立人

立人



**問** 産業立地ビジョンの候補地で、農業プラットフォーム事業を活用すべきと考えるがどうか

**答** 今年度、先行して農地や担い手情報などの集約、見える化に取り組んでいる。農地集約化の施策をさらに推進できるよう取り組んでいく。

**問** 住民説明会には、所管課だけでなく関係する所管職員も出席し、住民不安や疑問に適切に対応すべき

**答** 地元への説明においては、関係部局と連携し、個々の事情を丁寧にお聴きしながら進めていく。

**問** 産業立地を進めるにあたり周辺住民にも理解を得ることが重要では

**答** 周辺住民にも説明会を開催し、丁寧な説明を心がけ、その他関係する方々とも対話しながら進める。

**問** 産業立地ビジョンをどのように成功に導いていくか

**答** 将来にわたり安心して暮らせるまちづくりを、市役所全体が一つのチームとなって進めていく。

個人質問



改革ネット  
東方みゆき



**問** 中山間地域の消防団関係者から山林火災などにも対応するため、普通自動車の消防ポンプ車が必要との意見を伺った。消防局の見解は

**答** 消防ポンプ車の機動力やポンプ能力の高さは消火活動に欠かせず、中山間地域の山林火災などで大変有効。車両更新は軽積載車を基本とするが、消防団とともに検討したい。

**問** 公共施設個別施設計画で評価・検討を省略された公衆トイレの改廃、新設の意思決定はどう行うか

**答** 公衆トイレの維持管理や廃止等は、個別施設計画等を参考に内規を作成して判断する。新設は、必要性や費用対効果、周辺住民の理解などを総合的に検討して判断したい。

**問** 長野市ユニバーサルタウンマップの管理、今後の取り扱いの方針は

**答** 情報量が膨大で更新に多額の費用と人員が必要。バリアフリートイレ等の情報を伝える方法として何が最適か現状を整理し、令和9年の善光寺御開帳に向け方向性を検討する。



個人質問



公明党  
清水美加子



**問** 投票は、市民に等しく保障された大切な権利。行きたいけれども行けないという状況を少しでも減らしていくため、地域の実情を踏まえた実効性のある支援策の充実が必要と考えるが

**答** 地域の実情を踏まえた実効性のある支援策は大変重要と認識している。国の動向や他の自治体の先進事例などを参考に、本市で実施可能な対策を検討する。

**問** 安心して暮らせる住まいの確保、生涯にわたる福祉・介護サービスの安定的な提供、そして、地域とのつながりの維持、これらが切れ間なく支えられることこそが、本当の意味での親なき後の支援。今後の中長期的な方向性は

**答** 親なき後の支援については、ご本人が安心して生活が続けられる体制を長期にわたり継続していくことが最も重要な課題。地域生活支援拠点をより実効的に運用するために、さらなる見直しが必要。令和8年度から新たな体制の整備を進める。

個人質問



新友会  
金沢 敦志



**問** 市役所の組織全体をまとめてこられた副市長に、これからの市役所のあるべき姿や方向性について伺う

**答** これまで培われた部局や所属単位のマネジメントから、部局横断的なチームとしてのマネジメントへの意識の変革や、本市の資源を生かして自主財源を確保していくといった経営感覚をもちながら取り組んでいく必要があると考える。

**問** 福祉自動車は協力会員の運転手のなり手不足が課題となっているが

**答** 市社会福祉協議会と連携し、ご提案の複数地区による共同運営などを進め、安定的に福祉移送サービスが継続できるよう取り組む。

**問** 地域公民館建設等事業補助金の増額が地区より求められているが

**答** 昨年実施した公民館へのアンケート調査の結果を受け、増改築補修に係る補助金の総額を前年対比で約二六%増額、新築事業の補助限度額を現在の一千万円から一千三百万円に増額し、令和8年度から適用する。

Topic

長野市公式YouTubeチャンネルで、議場の紹介動画を発信中!



「市議会ってどんなところ?」そんな疑問に答える動画ができました。

スマホでサクッと、私たちのまちの「話し合いの舞台」をのぞいてみませんか?

若い世代の方や、まだ議場を見たことがない人にもオススメ!



# 常任委員会のうごき

審議結果については、4頁の審議結果一覧を併せて参照ください。



## 総務委員会

●JR長野駅前で発生した殺傷事件を受け、警察等と連携した地域ぐるみの防犯対策が求められる。住民主体の地域防犯活動がより一層効果的となるよう、地域防犯体制づくりへの支援を要望した。

●ふるさと応援寄附事業について、業務委託先と連携して、経費の削減や、おやきやそばといった本市特有の特産品を返礼品の柱の一つに据えた積極的なPR等について検討するよう要望した。

●現場の第一線から退くベテラン消防職員が増える中、消防力維持のために優秀な若手消防職員の継続確保が重要である。新規採用試験の受験者数は伸び悩んでいるが、

市には、各種大会で結果を残す若手職員も多数いる。労働環境の改善や消防職員としての魅力ややりがい積極的にPRするよう要望した。



ホームページやYouTubeで消防職員の募集をPRしている



## 福祉環境委員会

●民生委員・児童委員について、さきの12月定例会で、本委員会から委員が活動しやすい環境整備への取り組みを要望したところ、市では新年度、活動費を増額するなど、支援体制を継続するとの説明があった。しかし、民生委員・児童委員からは活動に関しての様々な意見があることから、活動費の柔軟な運用と相談・支援体制の強化について、引き続き、積極的な取り組みを要望した。

●AYA世代等メンタルヘルスケア対策について、当市は、全国平均と比べ20代、30代のAYA世代の自殺者が多いことから、今後、様々な機関とも連携しながら、引き続き、自殺者を減らす取り組みを一層推進するよう要望した。

●請願第1号については、賛成少数で不採択とすべきものと決定した。



AYA世代へのメンタルヘルスケア対策を周知する市のロゴ



## 経済文教委員会

●農業プラットフォーム構築事業については、農業者の育成や農業業務の効率化に貢献するだけでなく、農業者自身が自らの農業の未来を描くための有効な手段となることが期待されることから、事業の積極的な推進を要望した。●物価高騰対策緊急事業者支援パッケージ事業については、より多くの事業者に本事業が活用されるよう、丁寧な周知と適切な予算執行に努め、地域経済の維持・活性化につながる取り組みとなるよう要望した。

●令和8年度に開催されるエンジン01文化戦略会議は、子どもたちにとっても本物に触れることができるイベントであることから、プログラム構成等の充実と積極的な広報活動を要望した。●請願第2号については、賛成少数で不採択とすべきものと決した。



令和7年9月に開催された「エンジン01 in 加賀温泉」の様子



## 建設企業委員会

●中心市街地の整備については、都市機能の更新等が見込める公共性の高い事業であるが、このうち、長野駅前B-1地区の再開発事業を進める準備組合では、昨今の建設工事費の高騰による事業採算性への影響などもあり、事業計画の作成や関係者との調整に時間を要しているため、早期の組合設立及び事業着手に向け、事業計画に応じた柔軟かつ適切な支援を行うよう要望した。●一部特定公共賃貸住宅の用途変更については、入居資格に所得要件があり家賃が所得に応じ設定される特定公共賃貸住宅のうち一部を、所得要件がなく家賃が定額の定住促進住宅として活用するため、居住者間で家賃に差が生じることから、不公平感を生じさせないため、居住者へ丁寧な説明を行うよう要望した。



特定公共賃貸住宅の用途変更を行う川口団地

# 特別委員会のうごき

視察の報告書は  
こちらから



それぞれの調査・研究事項に取り組むにあたり、課題解決の参考とするため、先進事例を視察しました。今回はその内容をご紹介します。



## 総合計画 調査研究特別委員会

次期総合計画は、現行の第5次総合計画と異なり、基本構想と基本計画の2層構造となることから、同じ構造で計画を策定している東京都立川市を視察し、担当者から説明を受けました。

策定にあたり市民ワークショップに若手職員が参加するなど、あらゆる世代の職員が関わる計画づくりは、本市の次期総合計画の策定に参考となりました。

また、計画を反映した立川市のまちづくりを自分たちの目で実際に見て回ること、計画の有効性を確認しました。



## 公共交通対策 調査研究特別委員会

岡山市では、事業者と市が協力してバス路線の維持・拡大に取り組んでおり、バス路線の再編や利用環境・業務環境の改善などが進められていました。

広島市では、事業者8社と市が参画してバス事業のプラットフォームを立ち上げており、市民、官民の共創によりバス事業の再構築が進められていました。

両市とも、官民が共同し、将来を見据えた新たな公共交通ネットワークの構築に取り組んでおり、公共交通の新たな運営手法として参考になりました。



## 水道事業広域化 調査研究特別委員会

収益の減少や施設の老朽化、技術職員の確保などに対応するため、令和8年4月から、2市1町により水道事業の運営を開始する山形県の庄内地域を視察し、水道事業統合までの経緯や統合後の運営体制、今後予定している料金の統一や災害への対応方法などを調査しました。

上田長野地域と同様の課題を抱える中で、将来の水道事業を守るために、関係する市町が協働して水道事業の統合の取り組みを進めており、上田長野地域における今後の検討の参考になりました。

# 6月市議会定例会 会議予定

\*日程案は変更となることがあります。

月	火	水	木	金	土	日
6/8	9	10	11	12	13	14
*「請願」「陳情」を希望する人は開会日までに提出してください。			本会議 会期の決定/議案上程	休会 議案調査	休会	休会
15	16	17	18	19	20	21
休会 議案調査	休会	本会議 一般質問(個人)	本会議 一般質問(個人)	本会議 一般質問(個人)/ 議案質疑等	休会	休会
22	23	24	25	26	27	28
委員会 福祉環境・建設企業	委員会 総務・経済文教	休会 議事整理	休会	本会議 採決		

### ◆議会の傍聴

【本会議】 年4回の定例会で全議員が出席して行われる会議です。市役所第一庁舎8階の議場ロビーにお越しください。

【委員会】 年4回の定例会、また必要に応じ開催されています。市役所第一庁舎7階の議会事務局にお越しください。

### ◆託児

議会を傍聴する場合に、対象となる保育所等で一時預かりを利用することができます。その際は、保育料を全額減免または全額補助いたします。利用を希望する際は、議会事務局（電話：224-5057）へご相談ください。

### ◆手話通訳・要約筆記

傍聴希望日の3日前までに議会事務局へお申し込みください。本会議の手話通訳・要約筆記が無料となります。

乳幼児一時預かり  
サービスの詳細は  
こちらからご確認  
いただけます。



# 令和7年度 長野市子ども議会を開催

去る3月27日、11回目となる長野市子ども議会が開催され、17名の児童・生徒が、まちづくりや教育、多様性といった様々な分野にわたって、それぞれの視点から提案を行い、理事者と論議を交わしました。ここでは主な提案内容を紹介します。



## 小学校 5年生

児童センター・子どもプラザでも読み聞かせができるようにしてほしい。図書館の方の協力や中高生の参加により、本の楽しさや交流の輪を広げ、児童センター・子どもプラザを盛り上げるような仕組みにしたい。

**こども未来部長**：読み聞かせは本への関心を高め、子ども同士や世代間の交流を広げる効果があり、児童センターや子どもプラザがさらに充実した体験活動の場、楽しい場になると考えている。まずは、図書館職員やボランティアグループの協力を得て、各施設で読み聞かせが広がるよう取り組む。また、中高生は既にサマーチャレンジボランティア活動として参加しており、世代間交流の効果もあることから、できるだけ多くの施設で実施できるよう進めていきたい。

## 小学校 6年生

城山公園の遊具配置を見直し、年齢に応じた遊び場としてゾーンの区分を検討してもらえないか。柵などで利用を制限するのではなく、安全に遊ぶための目安としてのゾーニングや遊具の増設ができればと考える。

**都市整備部長**：年齢に応じた遊び方を意識した遊具のゾーン分けは、どの年代にも安全で安心な公園づくりを進める上で、大変参考となる提案。今後、古くなった遊具のリニューアルを行う際は、利用する子どもの年齢や安全性をより意識したゾーン区分の設定などを検討したい。また、異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶことは、相手を思いやる心を学ぶ大切な機会でもあるため、公園がもつそうした役割も考えながら、誰もが安心して利用できる公園づくりを進める。

## 中学校 3年生

Webサイト「食旅☆NAGANO」の多言語対応を、韓国語やフランス語、スペイン語などにも広げるとともに、私たちが作成した多言語メニューを導入した店舗を、このサイトに掲載するための支援をしてもらえないか。

**観光文化部長**：現在「食旅☆NAGANO」は日本語、英語、中国語に対応し、ベジタリアンやヴィーガンなどの情報も掲載している。掲載店も増え、年間アクセス数が3万に達するなど多くの方が利用している。韓国語、フランス語、スペイン語への対応や皆さんが多言語メニューを作成した店舗を掲載することについては、運営事業者に提案を伝え、協力を依頼する。今後も事業者と協力し、長野市を訪れる全ての方が観光や食事を楽しめるよう、受け入れ環境を整備する。

## 小学校 6年生

七味とみそを使った鍋のスープなど、地元企業がコラボして新商品を開発することで、地元企業の良さを広く知ってもらうきっかけとなることから、長野市の企業同士が行う新商品開発を、市が支援してはどうか

**経済産業振興部長**：市も、新商品の開発を通して地元企業の良さを広く知ってもらうことは大事だと考えており、企業が集まりアイデアを出し合う場の提供や企業同士のマッチング、商品化に向けた金銭的な支援を行っている。提案の鍋のスープは、地元の名産品を使った長野らしい商品で面白いアイデア。関係企業に伝える。若者からアイデアを出してもらうことは、企業の商品・サービス開発につながる良い機会になるので、そのような機会も積極的に設けていく。

## 中学校 2年生

黒板アートや全校かくれんぼ、逃走中等の生徒会企画をやってみたい。企画の準備を進めていく上で気をつけたほうが良いことや、市役所の方が企画を進める上で大事にしていることなどについて教えてほしい。

**教育次長**：市役所で企画を進める際には、目標や目的を明確にし、多様な人とチームをつくり連携しながら、様々な視点で企画を検討し、計画的に準備を進めることを大切にしている。多くの生徒の声を聴き、先生方と連携することで、みんなが安全に安心して参加できる企画になる。地域の企業や大人に意見を求めることも一つの方法。計画を進める中で当初の内容を見直す必要が生じることもあり、先を見越して早めに準備を進めることが、成功につながると思う。



## 編集後記

令和8年度のスタートから1カ月がたちました。新1年生を見るたびに、初々しさを感じながらも本市の未来に向けた頼もしさを併せて感じられるすばらしい春の日となりました。

市政においても新年度から始まった事業、制度などが多くあります。市民の皆様がより生活しやすいものとなっておりますので、市議会だよりや広報ながのを通じてご確認いただければと思います。

## 広報広聴委員会

委員長：北沢 哲也 副委員長：加藤 英夫

東方みゆき 藤澤 紀子 本木 晋 市川 和彦  
内藤 武道 倉野 立人 佐藤 高志

## WEBアンケート募集中

紙面づくりの参考にさせていただきます

WEBアンケートを募集しています。紙面づくりの参考にさせていただきますので、たくさんの方々からのご意見をお待ちしています！

回答期日 2026年6月1日月



長野市議会事務局 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
TEL：224-5057 FAX：224-5105